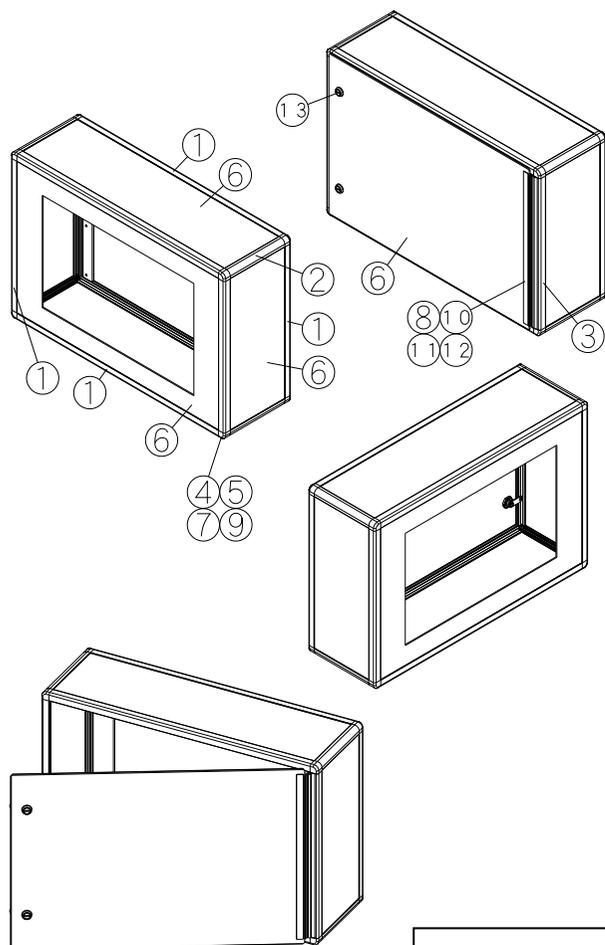


TBOX F353(扉)



【セット内容】

- ①フレーム A(W 梁・H 柱材) 計 7 本
- ②フレーム B(D 梁材) 4 本
- ③フレーム C(H 柱材) 1 本
- ④コーナーブラケット 8 個
- ⑤コーナーキャップ 8 個
- ⑥パネル 計 6 枚
- ⑦バインドネジ M3×10 24 本
- ⑧皿ネジ M3×10 3~5 本
ボックスのサイズにより数量が異なります。
- ⑨六角穴付ボルト M3×8 8 本
- ⑩フラットバー(タップ穴加工済) 1 本
- ⑪ゴムヒンジ(パンチ穴開け済) 1 本
- ⑫プラスチックテープ 1 本
- ⑬コインロック 2 個

【付属品】 必要に応じてお使いください。

- ⑭丸ゴムφ3×300mm

- ①②③⑤⑥⑩:アルミ
- ④⑦⑧⑨:ステンレス
- ⑪⑭ゴム ⑫PC ⑬亜鉛合金

お問い合わせ先

SUS 株式会社 Snets 営業チーム
〒439-0037 静岡県菊川市西方 53
TEL:0537-28-8700 FAX:0537-28-8714



①フレームA



②フレームB



③フレームC



④コーナーブラケット



⑤コーナーキャップ



⑦バインドネジ



⑧皿ネジ



⑨六角穴付ボルト



⑩フラットバー



⑪ゴムヒンジ



⑫プラスチックテープ



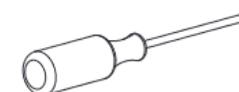
⑬コインロック

安全に組み立てて頂くために、組立を始める前にご確認ください。

フレーム、パネル端面は鋭利になっています。

組立ての際は手袋を着用し、広いスペースを確保して行ってください。

- 用意するもの:六角棒レンチ(2.5mm)、スパナ(15mm)、鉗またはニッパー
プラスドライバー(2番)、マイナスドライバー(刃先 t1×8 以上のもの)



部品・付属品に不足が無いか十分にお確かめの上、組立を開始してください。

- ネジの締付トルク目安 0.63N・m

歪みや組付け不備を避けるため、まずはネジを軽く仮締めした後、

バランスを取りながら全てのネジを本締めします。レンチやドライバは適合する形状・サイズのものを使用し、+ドライバーはネジに垂直に押し付けながら回してください。

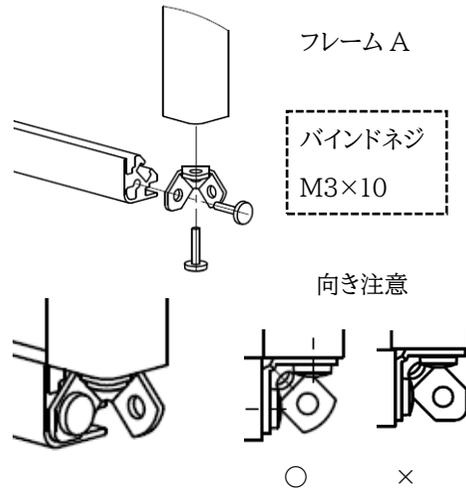
ネジを過剰に締めすぎるとネジが破損する恐れがあります。ご注意ください。

注)扉への機器取付や荷重をかける使用は避けてください。製品の破損に繋がります。

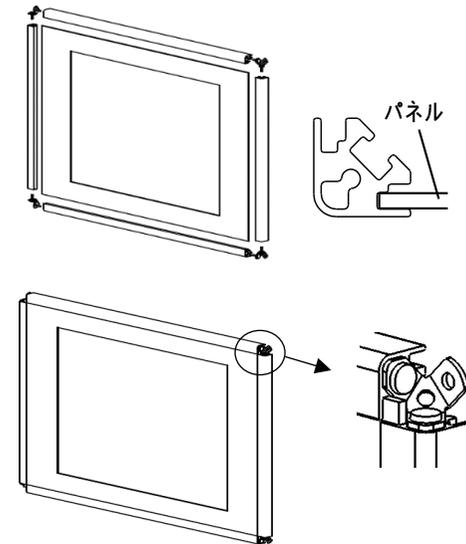
●組立手順

扉右開きの場合

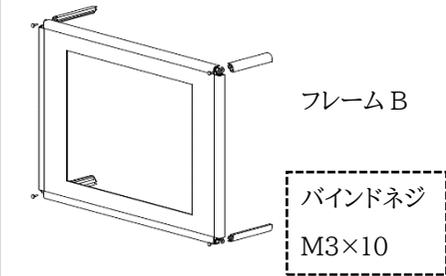
1. フレーム A とコーナーブラケットの締結



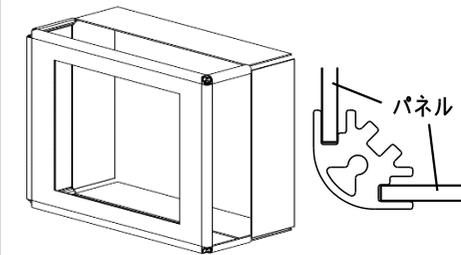
2. 正面パネルを挟み込むように取り付け



3. フレーム B を取り付け

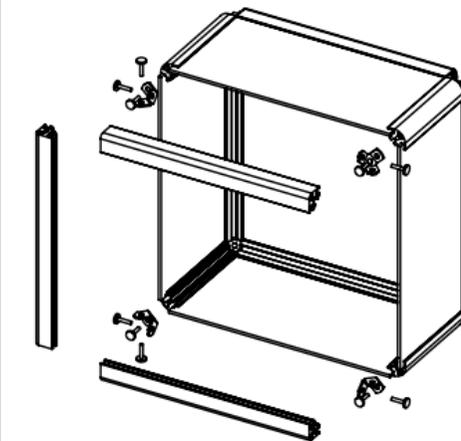


4. 天面・底面・側面パネルの差し込み



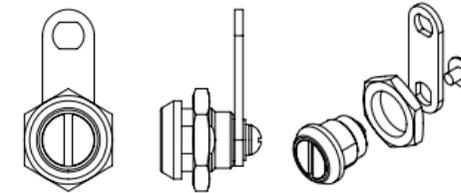
5. 背面側フレーム A を取り付け

工程 1 と同じようにコーナーブラケットを締結
柱は背面側から見て左側に取り付ける※

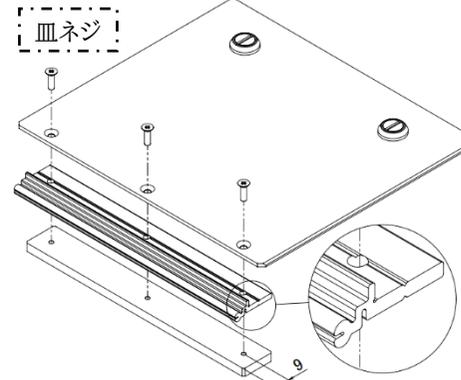


6. 背面パネルにコインロックを取り付け

コインロック本体と留め金を図の向きに揃える
※もしも向きが異なる場合には、ネジを外して留め金を下図の向きへ付け替えてください。



7. 背面パネルにゴムヒンジを取り付け



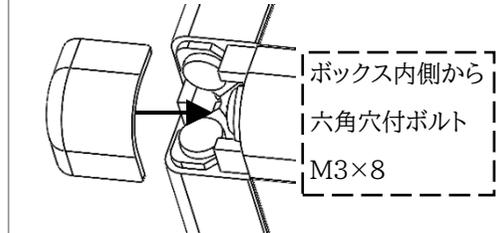
8. ゴムヒンジをフレーム C に差し込み、

工程 5 と同じようにコーナーブラケットへ締結



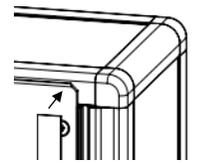
9. 歪みを調整しながら、ネジを本締めする

10. コーナーキャップの取り付け

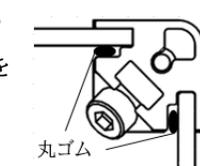


11. プラスチックテープを

背面パネルへ貼って
皿ネジを隠す

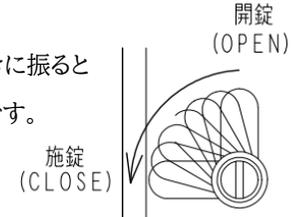


パネルのガタが気になる
場合には付属の丸ゴムを
フレームとパネルの間に
入れ、調整してください。



※コインロックは

留め金を上向きに振ると
解錠する向きです。



※扉を左開きにする場合

工程 5 の柱フレームは右側へ取り付ける。

工程 6 のコインロックと
留め金の向きは
右図の向きに揃える。

